

# 2017 ボード・アカデミー

『ボード・アカデミー』は、企業の次世代を担う経営幹部候補の方々を対象に、取締役としての経営力強化を目的とした短期集中型の経営講座です。

今年度は、9月12日(火)・13日(水)・14日(木)の3日間にわたり、日本たばこ産業株式会社 代表取締役副社長兼副CEO 新貝康司氏、学校法人昭和女子大学 理事長・総長 坂東真理子氏ほか各分野において日本を代表する専門家の方々にご登壇頂きます。

双方向の議論を含む参加型の講義を予定としており、上場企業の取締役として最低限求められる経営知識を習得すると共に、日頃の課題、疑問に思われている事等を解決される絶好の機会となります。

是非とも貴社の実務に有効にご活用ください。

取締役向けの  
トレーニングとして最適



## 9月12日(火)・13日(水)・14日(木)の3日間

場所

WTCコンファレンスセンター [ Room B ]  
東京都港区浜松町2丁目4番1号 世界貿易センタービル3階

参加  
費用

20万円

(3日間の昼食込・消費税別)

9/12  
(火)

09:00- 開場・受付

09:15-09:30 開会のご挨拶 株式会社プロネッド 代表取締役 酒井功

09:30-11:30 早稲田大学ビジネススクール 教授 平野 正雄 氏  
「21世紀の企業の針路」

12:30-14:30 クロス・ボーダー・ブリッジ株式会社 代表取締役 藤原 裕 氏  
「あなたの会社は価値を生んでいますか？  
～ROEとROICで進める企業価値経営～」

15:00-17:00 インスティテューショナルシェアホルダーサービシーズ株式会社 (ISS)  
代表取締役 石田 猛行 氏  
「上場企業の取締役に対して機関投資家は何を期待するか」

9/13  
(水)

09:30-11:30 日本たばこ産業株式会社 代表取締役副社長 兼 副CEO 新貝 康司 氏  
「JTのM&A」

12:30-14:30 学校法人昭和女子大学 理事長・総長 坂東 真理子 氏  
「経営戦略としてのダイバーシティ」

15:00-17:00 コーン・フェリー・ヘイグループ株式会社 代表取締役社長 高野 研一 氏  
「これからのCEOに求められる資質」

9/14  
(木)

09:30-11:30 プロティビティLLC シニアマネージングディレクタ 兼 会長 神林 比洋雄 氏  
「取締役会が果たすべきリスクオーバーサイトとは  
～ガバナンス、リスク管理、内部統制の観点から～」

12:30-14:30 国広総合法律事務所 パートナー 國廣 正 氏  
「企業経営者のためのリスク管理・危機管理の実務」

15:00-17:00 独立行政法人情報処理推進機構 技術本部セキュリティセンター長 江口 純一 氏  
「企業経営に求められる情報セキュリティ対策  
～サイバー攻撃と内部不正の実態とその対策～」

17:00- 総括/閉会のご挨拶 株式会社プロネッド 代表取締役 酒井功

# LECTURER PROFILE

ご講演順 ※各講師陣のプロフィール・タイトルは5月時点のものになります。



早稲田大学ビジネススクール 教授

## 平野 正雄氏

東京大学大学院工学系修士了、工学博士(東京大学)。1987年から20年間にわたり、マッキンゼー・アンド・カンパニーに勤務。経営コンサルタントとして戦略策定、組織改革、グローバル化などのプロジェクトに参画。この間、1998年から2006年まで日本支社長。2007年11月にカーライル・グループ日本共同代表。日本企業に対するプライベート・エクイティ投資に従事。製造業からサービス業まで幅広い企業のMBOプロジェクトに参画。2012年4月より早稲田大学ビジネススクール教授。現在、ビジネスモデル学会会長、テクセリアルズ株式会社社外役員。



クロス・ボーダー・ブリッジ株式会社 代表取締役

## 藤原 裕氏

1974年東京大学工学部卒業後、三井海洋開発(株)に入社。海洋石油開発の掘削プラントの開発、設計、マーケティングに従事。1987年安田信託銀行(株)に入社後、M&Aコンサルティングチームの統括、ニューヨーク副支店長、シカゴ支店長歴任。1998年オムロン(株)に入社後、米国現地法人社長、本社の財務、IR、経営戦略担当の執行役員常務を歴任。2011年退任後、クロスボーダーブリッジ(株)を設立、米国機関投資家向けのIRコンサルティングならびに国内企業向け経営コンサルティングサービスを提供。2013年ナブテスコ(株)の社外取締役就任、現在に至る。



インスティテュショナルシェアホルダーサービス株式会社(ISS) 代表取締役

## 石田 猛行氏

アジア太平洋リサーチ責任者。ジョンスホプキンス大学高等国際問題研究大学院にて、国際関係論修士号を取得。1999年からワシントンDCのInvestor Responsibility Research Center(IRRC)に勤務し、主に日本企業の株主総会の議案分析やコーポレート・ガバナンスの調査を担当。2005年のISSによるIRRCの買収に伴い、同年12月からISS Japanに勤務。2008年11月から日本企業の株主総会分析を統括。金融庁日本版ステewardシップ・コードに関する有識者検討会メンバー。経済産業省コーポレート・ガバナンス・システムの在り方に関する研究会メンバー。



日本たばこ産業株式会社 代表取締役副社長 兼 副CEO

## 新貝 康司氏

1980年京都大学大学院工学研究科修士課程修了後、日本専売公社(現JT)へ入社。1989年に渡米し、7年間に亘り、抗HIV薬Viraceptの共同開発等、米国新薬・バイオベンチャーとの数々の共同研究開発提携案件を発掘、推進。1996年JT本社に戻り全社経営企画・財務戦略を担当後、財務企画部長、取締役執行役員財務責任者(CFO)を経て、日本、中国以外の海外たばこ事業の世界本社であるJT International S.A.にて、2006年から英国ギラハース社買収・統合を指揮。2011年6月より現職。2014年6月からリクルートホールディングス社社外取締役。



学校法人昭和女子大学 理事長・総長

## 坂東 真理子氏

1969年東京大学卒業、総理府入省。青少年対策本部、婦人問題担当室、老人対策室、内閣総理大臣官房参事官、統計局消費統計課長などを経て男女共同参画室長。1995年～1998年埼玉県副知事、1998年～2000年ブリスベン総領事、2001年～2003年内閣府男女共同参画局長、2004年4月～昭和女子大学大学院教授、女性文化研究所長(現任)、2005年～昭和女子大学副学長、2007年4月～昭和女子大学学長、2014年4月～学校法人昭和女子大学 理事長(現任)、2016年7月～昭和女子大学 総長、現在に至る。「女性の品格」「日本の女性政策」「日本人の美質」「60歳からしておきたいこと」「ソーシャル・ウーマン」「女性の知性の磨き方」「女性リーダー4.0」など著書多数。



コーン・フェリー・ハイグループ株式会社 代表取締役社長

## 高野 研一氏

1987年3月神戸大学経済学部卒業。1991年6月ロンドン・スクールズ・オブ・エコノミクス(MSc)、翌年6月シカゴ大学ビジネススクール(MBA)修了。日本の大手銀行でファンドマネジャーなどを経験した後にコンサルタントに転進。現マサー・ジャパン取締役などを経て、2006年10月にヘイコンサルティンググループに参画。2007年10月より代表取締役社長に就任。2016年5月、ハイグループとコーン・フェリーの統合にもとめ、現職に就く。日本企業の経営改革とグローバル化を支援。特に、コーポレートガバナンス、ビジネスリーダーの育成とアセスメント、グループ経営、組織・人材マネジメントに関する戦略・実行支援などに豊富な経験を持つ。著書に『カリスマ経営者の名著を読む』(日本経済新聞社)など。



プロティビティLLC シニアマネージングディレクタ 兼 会長

## 神林 比洋雄氏

1976年アーサー・アンダーセン入社。朝日監査法人(現あずさ監査法人)本部理事、アンダーセンワールドワイドボードメンバーを歴任。2003年株式会社プロティビティ(現プロティビティLLC)代表に就任。プロティビティ・エグゼクティブ・カウンスルボードメンバー。2016年より現職。ガバナンス、戦略、ERM、内部統制や内部監査に関わるコンサルティングを多数手がける。2002年外務省改革委員会アドバイザー、2005年経済産業省 企業行動開示評価委員会事務局長、2008年日本監査役協会コーポレート・ガバナンスに関する有識者懇談会委員などの公式職務をはじめ、製造・金融・運輸・エネルギー・サービス等の各種業界企業、日本監査役協会、日本取締役協会等における講演・セミナーなど、多方面にて攻めと守りのガバナンスを基盤とする全社的リスクマネジメントの高度化を通して日本企業を支援。日本内部統制研究学会会長、一橋大学財務リーダーシップ・プログラム(HFLP)講師。公認会計士。慶応義塾大学経済学部卒業。



国広総合法律事務所 パートナー

## 國廣 正氏

東京大学法学部卒業。弁護士・国広総合法律事務所パートナー。専門分野は、危機管理、企業のリスク管理体制構築(コンプライアンス・コーポレートガバナンス・内部統制)、会社法、金融商品取引法、独占禁止法など。多くの大型訴訟(取締役責任追及訴訟、株主代表訴訟など)、重大企業不祥事の危機管理(広報対応も含む)、第三者委員会調査などを手掛ける。現在、東京海上日動火災保険(株)社外取締役、三菱商事(株)社外監査役、LINE(株)社外取締役、内閣府顧問(法令遵守対応室法令顧問)、消費者庁顧問(法令遵守調査室法令顧問)。著者に『海外贈収贈防止コンプライアンスプログラムの作り方』(レクシスネクスト・ジャパン)、『修繕場の経営責任 今、明かされる『山一長銀破綻』の真実』(文春新書)、『それでも企業不祥事が起こる理由』(日本経済新聞出版社)、『内部統制とは、こういうことだったのか』(日本経済新聞出版社)など。



独立行政法人情報処理推進機構 技術本部セキュリティセンター長

## 江口 純一氏

昭和63年3月早稲田大学理工学部卒業。平成2年3月早稲田大学大学院理工学研究科修了。平成2年4月通商産業省人省、大臣官房情報管理課、平成3年4月貿易局貿易保険課情報システム室、平成5年7月基礎産業局生物化学産業課、平成8年5月機械情報産業局計量行政室総括班長、平成10年6月基礎産業局鉄鋼課技術振興室調整班長、平成13年1月産業技術環境局技術振興課課長補佐、平成14年6月岩手県商工労働観光部産業振興課長、平成16年4月資源エネルギー原子力政策課課長補佐、平成17年6月産業技術環境局産業技術政策課課長補佐、平成18年7月内閣府政策統括官(科学技術政策担当)付企画官、平成20年6月JETROロンドン事務所次長、平成23年7月商務情報政策局情報セキュリティ政策室長、平成24年4月商務情報政策局情報処理振興課長、平成26年7月資源エネルギー庁電力・ガス事業部原子力政策課原子力発電所事故収束対応室汚染水対策官、平成28年4月より現職。

お問い合わせ

## 株式会社プロネッド

東京都港区西新橋1-5-8 西新橋一丁目川手ビル10階

TEL 03-6268-8186

email: seminar@proned.co.jp [www.proned.co.jp](http://www.proned.co.jp)